

広報はだの4月1日号に関するアンケート

作成日：令和5年4月17日

回答数	17
-----	----

問1 部活動の地域移行（地域部活動）の制度を知っていましたか。

項目	知っていた	知らなかった
回答数	5	12

問2 本市でも地域移行（地域部活動）が実施されていることを知っていましたか。

項目	知っていた	知らなかった
回答数	3	14

問3 本市でも部活動の地域移行（地域部活動）が今後も進むことを期待しますか。

項目	期待する	期待しない
回答数	17	0

問4 広報はだのを読んで、ご意見がありましたらお聞かせください。

・対象年代はどの程度の参加分布など、アンケートの活用や期待される結果など、きちんと事前に狙い含めて説明して貰えると助かる。

・地域部活動は、先生の負担も減り、生徒が社会に広く関わる機会が増えるのはいいと思う。多忙なのは先生だけでなく生徒も同じで、部活動も週休1、2日になるといいのに。

・部活の地域移行は人口少ない過疎化が進む他県の事と思っていたので…大川橋行きスクールバスを見かけた時も知らなかったのでビックリ。学生の子供のいない世帯は学校の今とか知らない人が多いと思うので広報などで情報共有出来れば良いと思う。

・子どもが減っているのに、教員の多忙化問題が叫ばれているということは、教員の働き方に関わる世の中の仕組みがおかしいということ。こういう取り組みは、本格的に始めなくても、試験的にどんどん始めた方がいい。

・教職員も含めて保育士の働き方改革を進めるべき！何で市役所は積極的に進めようとしませんか疑問。市役所が行政問題として考えない限り、教職員や保育士の成り手が減る→保護者は不安になる→より教育環境が充実する場所に住む→子どもが減る→人口が減る

・こういう問題は子どもたちの成長に影響するから、こういう内容こそ早く確実に前に進めないといけないのに、パワハラ問題に、けじめをつけないでズルズル引き摺るから、良くない。こんな痴話喧嘩みたいな問題、早くパワハラ議員が謝るなり辞めるなりして、幕引きをして、時間を掛けるべき内容を議論して欲しい。

・手当の不適切問題については、いい加減にして欲しい。秦野市役所では今までにも公金に関係する問題を引き起こしているのに、何故その度に膿を出し切らないのか。市民を馬鹿にしているのか？これ以上こんな事するなら、市長には二度と期待しない。地元としてそうやって進める。まずは次の議会ですっかり謝罪しろ！

・次号でもいいから、手当不正受給問題について、説明をしっかりとしてほしい。広報でもできないならホームページでも。パワハラ問題も、続報がない。

・今回、健康カレンダーに医療機関の一覧がありましたが、インターネットで誰でも検索できる時代ですし、市役所の人が時間をかけて一覧を作る必要はないと思います。

・こういう子ども達のための活動は、現場的な意味でもお金の意味でもとにかく進めるべき。としたいのに、議員のパワハラとか市職員の手当問題など、大人の不適切な行動のせいで、取り組みが遅くなっていると思うと、情けなくなる。

○性別

項目	男性	女性	無回答
回答数	12	4	1

○年齢

項目	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代以上
回答数	1	1	5	4	6	0